

あとがき

本校の教育目標「学びを楽しみ、よりよく生きる人を育てる」のもと、学校研究のテーマを「学びがつながる授業づくり」と掲げ、これまでに行ってきた「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりの成果と課題を基に「学びのつながり」をキーワードとした初年度の取り組みになります。今年度も聴覚障がい教育部と知的障がい教育部の2つの教育部が、それぞれの障がい特性を踏まえて同じテーマで取り組みました。

知的部は、算数科での研究に取り組み、各教科の指導や合わせた指導における教科の在り方について考えることができました。聴覚部は、国語科における言葉のやり取りに焦点を当て、言葉の課題や適切な言葉がけについて考えることができました。

さらに、研究を進める上で知的部は「学びの履歴シート」を活用し、児童生徒がこれまで学んできたことを把握し、学習内容の選択に役立てることができました。聴覚部は「やりとりまとめシート」を活用し、幼児児童生徒や指導者が発する言葉の実態の振り返りや課題の把握に役立ちました。

より良い授業づくりのために、各学部で授業研究を通して、意見交換を行ったり、教材を見合ったりすることはもちろん、一斉指導の中での個別の支援の在り方についても検討することができました。授業の質的改善を図るためには、日頃の授業について視点をもって指導者が振り返ることが何より重要です。そして振り返りによって得られた、自分自身の授業づくりの課題に気づき、具体的に把握することが必要です。

本研究の継続により、授業改善を効果的に進め、これからも、教科学習の積み上げ（縦のつながり）と他領域や生活への広がり（横のつながり）を目指して、幼児児童生徒一人一人が、学びを楽しめる状況づくりに取り組んでいきたいと考えております。御指導、御助言をいただければ幸いです。

令和5年3月

山形県立酒田特別支援学校
教 頭 五十嵐 仁